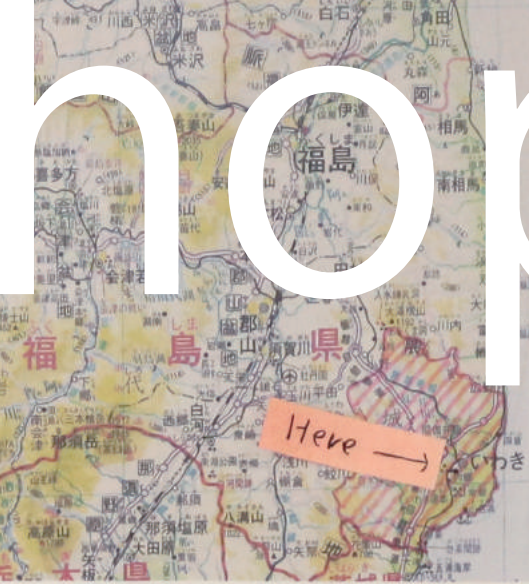
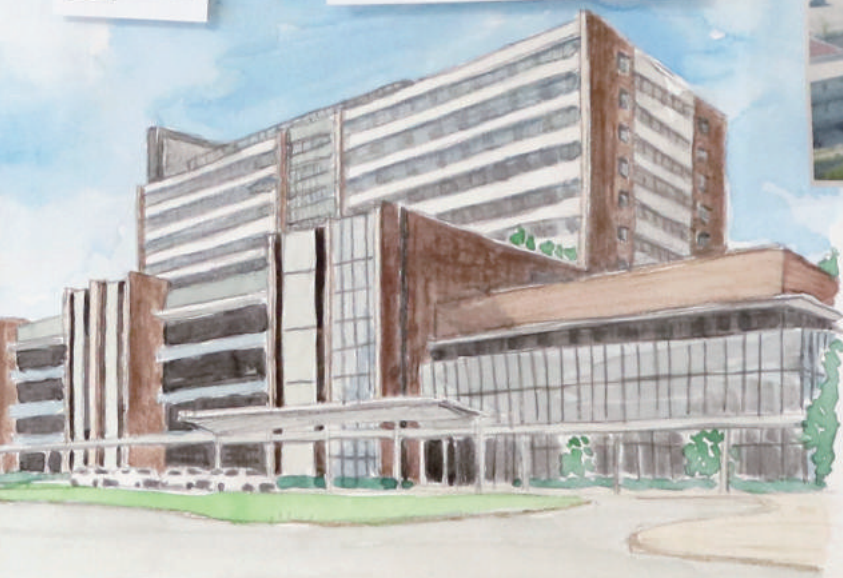


hope



それぞれの働く
想いを応援する



いわき市医療センター
Iwaki City Medical Center





明日の自分は、
自分でつくる。
医療人として羽ばたける、
新たなステージへ。

一人ではどうにもならない困難に直面しても、
皆で力を合わせれば乗り越えられる。

それが不可能でないことを、私たちは知っています。

当センターは、医療の新たなステージへ向かおうとしています。
人を育てることが医療の質向上につながることも、
私たちは知っています。

分からなかった、できなかったことであっても、
いま覚えれば、明日、誰かの役に立てるかもしれない。
あなたの小さな前進が、患者さんを支える力になるのです。

一人ひとりが医療人として安心して学べ、
自分らしく大きく成長できる環境を、
私たちは用意しています。



contents

いわき市医療センターを知る

いわき市医療センターの考え方	3
院長からのごあいさつ	3
いわき市医療センターの役割と特徴	4
数字で見るいわき市医療センター	5
専門や職種を超えて協働する「チーム医療」	6
生まれ変わるいわき市医療センター	7・8

看護部を知る

看護部長からのメッセージ	9
看護部の特徴と業務	10
助産師の特徴と業務	11
看護師・助産師の勤務体制	12
看護部の教育・研修制度	13・14

薬局を知る

特徴と業務	15
教育制度	16

医療技術部を知る

各部門の概要（中央検査室・中央放射線室・リハビリテーション室・ 栄養管理室・臨床工学室・歯科治療室・眼科治療室）	17
中央検査室の特徴と業務・教育制度	17
中央放射線室の特徴と業務・教育制度	18
リハビリテーション室の特徴と業務・教育制度	18

職員インタビュー

看護師・助産師・薬剤師・臨床検査技師・診療放射線技師	19・20
----------------------------	-------

採用情報

待遇・福利厚生	21
採用試験について	22

いわき市医療センターを知る

浜通り地区の医療拠点として、最良・最新の医療に取り組み続けて60有余年
これまでも、そしてこれからも、地域の健康を守り、未来の医療人を育てます

いわき市医療センターの考え方

わたしたちは、市民の健康と生命を守るため、安全で安心な医療を提供し、
地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指します

1. 浜通り地区の中核病院としての役割を担います
2. 地域と連携し、高度医療、先進医療、救急医療の充実に努めます
3. 明日を担う医療従事者を育成します
4. 患者さんと職員との信頼関係を築くことに努めます
5. 安全で安心な医療を提供するため「チーム医療」を実践します
6. 自治体病院として良質な医療の提供と健全経営に努めます

基本理念

慈心妙手

「慈心」（じしん：相手を
慈しみ思いやる気持ち）
で患者さんに接し、
「妙手」（みょうしゅ：優
れた医療技術）で診察、
治療を行うことです。

院長からのごあいさつ

地域に寄り添い、人が育つ医療拠点づくりを目指して

当センターは創立以来60有余年の時を経て、福島県浜通り地域の中核的な医療機関として発展してきました。東日本大震災とそれに続く原発事故に際しては、多数のご支援に恵まれ、地域災害拠点病院としての役割を果たすことができました。
我々がさらに果たすべき役割は、救命救急センターを核とした急性期医療を充実させ、臨床研修指定病院として未来を担う医療従事者を育成することです。浜通り地域のすべての医療従事者が相互にコミュニケーションをとって連携・補完し合い、ともに学び、質の高いチーム医療を実現する、地域完結型医療の中心地となるよう力を尽くします。
患者さんのアメニティー向上についてはもちろんのこと、当センターで働く職員の労働環境の快適性にもさらなる配慮を図ります。市民の健康を守る急性期高度先進医療と医療従事者育成の拠点づくりを目指して、私たちとともに働きませんか？

地域の拠点病院で
キャリアアップを
目指そう！



いわき市医療センター
しんや ふみあき
院長 新谷 史明



Iwaki City
Medical
Center

いわき市医療センターの役割と特徴

浜通り地区唯一の第三次救急医療の拠点として、浜通り地区の皆さんの健康を支えています

初期・第二次救急を担当する救急外来だけでなく、生命にかかわる重篤な症状の患者さんを受け入れる第三次救急医療拠点でもあります。地域の皆さんのいのちを24時間、守り続けています。また、日本救急医学会救急科専門医指定施設として救命救急医の育成や救急救命士のプレホスピタルケア教育にも重点的に取り組み、救命救急の未来を担う後進の育成にも注力しています。

地域で唯一の「第三次救急」医療拠点



高度専門医療

関連する各診療科が連携し、質の高い医療を提供する計6部門の専門高度診療センターを擁しています。全国的にも実施数が少ない高難易度の各種手術に積極的に取り組むだけでなく、患者さんの負担を最小限に抑える「低侵襲医療」を推進。「生活の質」向上を第一に考えた医療を追求しています。



- がん集学的治療センター
- 地域周産期母子医療センター
- 低侵襲心臓血管治療センター
- 心血管カテーテル治療センター
- 人工関節センター
- 炎症性腸疾患センター

地域がん診療連携拠点病院

当センターは、地域の診療所や医療機関と提携し、さらに高度ながん診療・治療を行う医療拠点として認定されています。質の高い治療を提供するだけでなく、地域のがん患者さんに寄り添い、ニーズへ細やかに応える「地域密着型」がん医療の実現を目指しています。

チーム医療の推進

分業化が進んだ高度医療に求められる次のステップは、多種多様な医療スタッフがそれぞれの専門性を活かして「協働」すること。当センターでも、診療科と職種を超えて連携する医療チームが、一人ひとりの患者さんに最良の治療を提供するべく日夜尽力しています。

数字で見るいわき市医療センター 2019 年

病床数 700 床	診療科目数 33 科	外来患者数 924 人/日	入院患者数 524 人/日	救急車受入れ 4365 台/年
職員総数 1270 名	医師 (研修医含む) 130 名	看護職員総数 706 名	うち 助産師 32 名	看護職員 男女比 1:9
薬剤師 36 名	臨床検査技師 55 名	診療放射線技師 30 名	理学療法士 25 名	臨床工学技士 19 名
新人離職率 5 %	平均育休取得期間 1 年 5 カ月			

診療科 (2019 年 4 月 改正)	内科 呼吸器内科 循環器内科 血液内科 糖尿病・内分泌科 消化器内科 脳神経内科	心療内科 外科 呼吸器外科 形成外科 小児外科 整形外科 脳神経外科	心臓血管外科 歯科口腔外科 精神科 皮膚科 眼科 耳鼻咽喉科 泌尿器科	産婦人科 未熟児・新生児科 小児科 腎臓・膠原病科 リハビリテーション科 透析センター外来	放射線診断科 放射線治療科 緩和ケア内科 病理診断科 救急科 麻酔科
専門外来	ペインクリニック 緩和ケア外来	IBD 外来	禁煙外来		
専門高度診療 センター	がん集学的治療センター 地域周産期母子医療センター	低侵襲心臓血管治療センター 心血管カテーテル治療センター	人工関節センター 炎症性腸疾患センター		
特殊診療	救命救急センター 人工透析センター リハビリセンター	新生児集中治療室 (NICU) 特定集中治療室 (ICU)	訪問診療 人間ドック		

「地域とつながる病院」を目指して

防災訓練
災害拠点病院として、年に 2 回、訓練を実施しています

中高生の職場体験
中高生向けに、医療現場の見学や体験、職員との交流を実施しています

いわきおどりへの参加
例年、約 200 名が参加しています！

市役所出前講座
当センターの職員が、生活に役立つ講座を「出前」します

病理診断センター
病理診断の結果を地域の医療機関へ迅速に届けます

全国自治体病院学会等への参加
医療面から「地方創生」を後押しすべく努力しています

専門や職種を超えて協働する「チーム医療」

当センターでは、多様な専門技術と経験を持つ医療スタッフが職種の垣根を越えて協働し、一人ひとりの患者さんを支える「チーム医療」を実践しています



感染管理チーム (ICT)

感染管理チーム (ICT) の役割は、院内の感染症対策が徹底されているかを監視し、管理すること。患者さんと来院者、そして職員を感染症から守るために、衛生管理に関する職員教育を徹底するだけでなく、「いわき地区感染対策カンファレンス」を主催。地域全体を感染症から守る取り組みを行っています。



NST 褥瘡対策チーム

「NST」とは、栄養サポートチームのこと。長く寝たきりで入院されている患者さんが褥瘡 (じよくそう) によって苦しむことのないよう、多様な職種からなる医療スタッフチームが、栄養管理から褥瘡予防対策を立案・実行し、入院患者さんの治療効果の増進と快適な療養生活を支援しています。



緩和ケアチーム (PCT)

がん患者さんが納得して治療に臨み、療養生活と今後の人生を快適に過ごしていけるよう、緩和ケアチーム (PCT) が身体と心の両面からトータルサポートを行っています。多様な職種の医療スタッフからなる PCT は、チーム一丸となってがん患者さん一人ひとりと向き合い、生活の質を少しでも向上させるケアに日々取り組んでいます。

生まれ変わる いわき市医療センター

2018年12月に開院したいわき市医療センターは、地域の中核病院としての「先進性」と、地域に生きる人びとと自然との「調和」をデザインにより表現するとともに、病院としての機能性と利用者の利便性を兼ね備え、かつ災害に強く、そして働く人びとにとって魅力のある病院です。



いわき市医療センター概要

敷地面積	73,036.14㎡
建築面積	13,445.33㎡（うち、新病院棟 11,038.76㎡）
延べ面積	65,090.92㎡（うち、新病院棟 62,741.46㎡）
階数	地上13階（屋上ヘリポート有）、地下階なし
構造	鉄骨造（一部CFT柱）、一部鉄筋コンクリート造
総病床数	700床 ・ 一般病床 679床
	・ 結核病棟 15床
	・ 感染病床 6床



個室病室

プライバシーに
配慮した個室を増設

患者さんのアメニティーの向上やプライバシーの確保など、患者さんの療養環境に配慮します。

「使いやすさ」を第一に考えた施設

職員の利便性も重視した、誰にとっても使いやすい病院です。ユニバーサルデザインを採用し、内装は落ち着いた自然な風合いに。動線や、施設の配置が改善され、院内の移動や物流がよりスムーズになることで院内各部門が有する機能を最大限に発揮できる環境をつくります。また、医局などの活動スペースも拡充され、快適で機能的な職場環境を整備します。



スタッフステーション



レストラン・職員食堂

ブロック受付を
新たに各所に配置



ホッと、
ひと息！

利用者だけでなく
職員も快適に！
レストランやカフェ、
コンビニ等の各種店舗を新設



総合受付



情報ラウンジ



エントランス

安心して働ける、もっと成長できる

図書室やトレーニングラボなど、職員が医療人としてさらに成長できる学術教育施設を拡充し、院内保育所などの福利厚生施設も充実。安心して健やかに働ける環境です。



カフェラウンジ

災害時でも安心して
医療を継続できる
災害拠点病院！

大地震発生に備え、設計には免震構造を採用。災害拠点病院としての機能を拡充します。

ヘリポートが
新設されます！



看護部を知る

職種を超えて協働する先に、私たちの目指す医療がある
安全・安心で、個別性の高い看護を提供しています



看護部の考え方

市立病院の看護職員としての自覚を常に持ち、患者さんの意思を尊重しながら真心をこめて、市民に信頼される看護を提供します

- 1. 市民の健康保持に必要な質の高い看護を提供します
- 2. 常に患者の気持ちを理解し、真心ある態度で接します
- 3. 専門性・協調性をもち、「チーム医療」の調整者としての役割を担います
- 4. 専門職としての自覚と責任において学習の機会を活用し、看護実践能力を養います

看護部長からのメッセージ

いわき市医療センターは、市民の最後の砦として、急性期の質の高い医療を提供しています

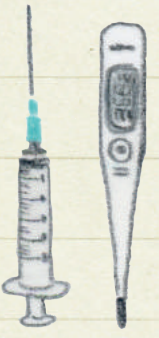
共感できる方、
ぜひ一緒に働きましょう



副院長 兼 看護部長
認定看護管理者
はせがわ よしこ
長谷川 吉子

看護部が大切にしている3つのこと

- 1 誇りとやりがいがある看護**
PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）を導入し、患者と看護師にとって安全で安心な質の高い看護、看護の力で患者の回復を促進できる看護を目指しています。
- 2 キャリアアップを支援する教育体制の充実**
専任の研修責任者を配置して、新人看護職員・有経験者ともにプリセプターをつけ、クリニカルラダーによるキャリア開発支援を行っています。個人がキャリアに合った目標を立て、一人ひとりが病院にとって大切な人材として成長することを、職員全員で支援しています。
- 3 お互いさま意識で支え合う温かな人間関係**
子育て期間や介護期間をお互いさま意識で、サポートし合っています。「WLB（ワーク・ライフ・バランス）検討会」を立ち上げ、働きやすい職場づくりに努めています。



病院全体で育てます！



制服の貸与あります



多くの実践から学べます



男性看護師も活躍中！

【看護部の特徴と業務】

- 総合病院の急性期看護を担当しますので、専門性の高い看護スキルとアセスメント能力が身につきます
- 約760名の看護職員がおり、プリセプターナースやアソシエイトナースなど周囲の温かいサポートの下、看護スキルを学べます
- 7対1の看護体制で、高度な医療を安全に実現できます
- 約700名の看護師・助産師に対して、看護補助者約60名が業務を補佐しますので、看護・助産業務に注力できます
- 新入職員は、希望・適性をみて配属します。一般病棟での勤務のほか、特殊部署（ICU、E-ICU、HCU、救命救急センター、NICU、中央手術室）で勤務することもできます
- ①専門性を活かしてスペシャリストを目指す、②専任教員を目指す、③看護管理者を目指すなど、さまざまなキャリアを切り拓けます

先輩からのメッセージ

年齢層が幅広くてフレンドリー。皆、仲が良いです。また、ベテラン看護師がとても頼もしく、相談にのってくれるなど新人の成長を温かく見守ってくれます。



2013年入職
看護師
芳賀 智美

育児経験のある看護師が多くいるため、妊娠中の勤務では何かと助けてくれて、気遣いが嬉しかったです。育児と仕事との両立にとっても理解があります。



2009年入職
看護師
軍司 千明

認定看護師一覧

認定看護管理者	1名
救急看護認定看護師	2名
感染管理認定看護師	3名
皮膚排泄ケア認定看護師	1名

（2019年1月現在）

がん化学療法看護認定看護師	1名
緩和ケア認定看護師	2名
新生児集中ケア認定看護師	1名
集中ケア認定看護師	1名

認知症看護認定看護師	1名
小児救急看護認定看護師	1名
摂食嚥下障害看護認定看護師	1名
慢性心不全看護認定看護師	1名
慢性呼吸器疾患看護認定看護師	1名



【助産師の特徴と業務】

- 総合病院で、多くの助産経験が得られ、数多くの分娩介助を経験できます
- ハイリスク分娩を看護することで学びを深められます
- 他院でのキャリアをもつ助産師や、他病棟での経験のある看護師が多いため、さまざまな対応が現場で学べます
- 相談しやすい雰囲気、先輩助産師やプリセプターナースからの的確なアドバイスが受けられます
- 主な業務は、①日々の状態観察：採血・点滴・診察介助・処置介助、②分娩：直接介助、間接介助（新生児）、外回り（補佐）、③母子：授乳観察、介助、術後管理、育児・保健指導、をチーム別に担当します
- チームワーク良く業務にあたっていますので、超過勤務はほとんどありません
- 小中学校に出向いて、生命の誕生や性教育について出前講座を行っています

先輩からのメッセージ

同じお産は一つありません。そこが助産師の仕事の面白さだと思います。母子ともに笑顔で退院する姿を見るたびにやりがいを感じます。

2016年入職
助産師
安藤 冴香

生命が誕生する場に立ち会うことで、患者さんやご家族と幸せな時間を共有できる喜びがあります。現状に満足することなく、自己研鑽を続けています。

2004年入職
助産師
志賀 優子

看護師・助産師の勤務体制

ワーク・ライフ・バランスへの細やかな配慮
健康的なシフトで、休みが多い「3交替制」



- 3交替制、4週8休
- 日勤に続けての夜勤、夜勤の後に日勤といった無理なシフトはありませんので、健康的に働けます
- 年間の休みが多く、十分にリフレッシュできます
病気休暇、忌引休暇、夏季休暇、子育て休暇、介護休暇、年末年始分の休暇、有給休暇がとれます
- 1ヵ月のうち、日勤12日、準夜勤4日、深夜勤4日が目安です（月によって多少の変動があります）
- 夜勤の連続は、1回につき最大2日までです

シフト例

日勤（8：30～17：15）、準夜勤（16：30～1：00）、深夜勤（0：30～9：00）

日			月			火			水			木			金			土			日		
日勤			準夜勤			準夜勤			休み			日勤			日勤			休み			深夜勤		
00:00																							
03:00																							
06:00																							
09:00	日勤											日勤	日勤										
12:00	08:30											08:30	08:30										
15:00	17:15											17:15	17:15										
18:00			準夜勤	準夜勤																			
21:00																							
24:00																							

先輩からのメッセージ

人員配置に余裕があり、休みの希望が通りやすいです。外部研修の受講や学会参加の際は、優先的に休みがとれます。学習意欲や自己研鑽にとっても理解があります。

看護師・2014年入職

育休は最長3年で、院内保育所があるため育児と両立しやすい。院内保育は24時間化が検討されている最中なので、実現したらもっと働きやすくなりそうです。

看護師・2011年入職

新人看護師の1年（予定イメージ）



- ・新規採用者看護技術研修
- ・点滴静脈注射



- ・ME研修（医療機器）
- ・感染管理（基礎編）
- ・医療安全（基礎編）
- ・薬剤管理
- ・振り返りⅠ



- ・フィジカルアセスメント
- ・診療録管理
- ・看護記録Ⅰ
- ・看護必要度（講義）
- ・夜勤研修スタート



- ・スキンケア
- ・接遇
- ・摂食、嚥下障害患者の看護
- ・看護倫理（基礎編）



- ・救急看護（基礎編）
- ・医療安全Ⅰ



- ・褥瘡予防
- ・看護記録Ⅱ
- ・特殊部署見学研修



- ・職務規程
- ・緩和ケア（基礎編）
- ・振り返りⅡ



- ・災害看護



- ・医療安全Ⅱ



- ・アサーティブコミュニケーション
- ・振り返りⅢ

看護部の教育・研修制度

一人ひとりの“学び”を、病院全体でバックアップ
自分らしいキャリアを実現できる、多様なキャリアパスを用意しています



プリセプターシップ（新人看護師教育システム）

- 新人教育では、1年間のプリセプターシップをとっています
- 新人（プリセプティ）1名に、プリセプターナースやアソシエイトナースが3名つきます
- 豊かな人間性と基本的な知識・技術の習得を助けるだけでなく、精神的な支えにもなってくれます
- プリセプターシップが機能するよう、研修責任者や各部署教育担当者の支援をはじめ、スタッフ全員で新人教育に関わっています
- 中途入職の看護師や、部署の異動時にも必ず指導者（プリセプターナース）がつきます



クリニカルラダーシステム

- 看護師としての専門知識や技術を段階的に身に付けられるよう、4段階に分けた教育プログラムを設けています
- 教育プログラムの受講を通じて、当院の教育目的である「専門職業人として信頼される看護師」の育成を実現します
- クリニカルラダーシステムの活用により、看護師は能力段階を確認しながら自己研鑽し、看護部は各看護師の人材育成を目指すことができます

先輩からのメッセージ

クリニカルラダーシステムで教育制度が整っているので安心。プリセプターナースとして後輩に教えながら自分自身の振り返りもできるので、教える側も成長できます。

看護師・2013年入職

院内研修では、認定看護師の講義を受けます。また、薬は薬剤師から、医療機器は臨床工学技士からなど、院内の専門家から詳しく教えてもらえるので仕事に活かせます。

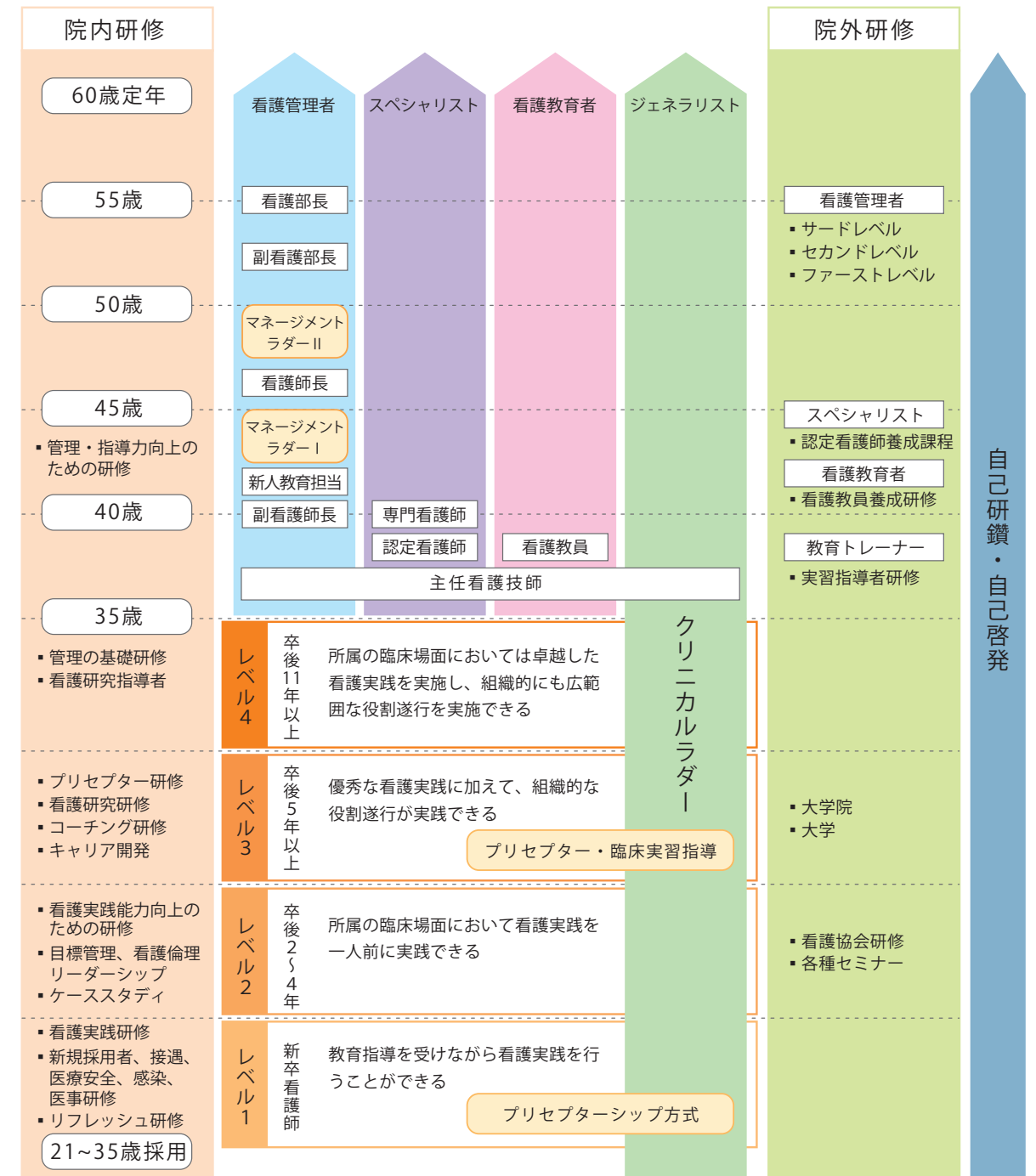
助産師・2016年入職



一人前の看護師になるぞ！

看護師キャリアパスモデル

- 公務員ですので、安定した環境でじっくりとキャリアアップに取り組みます
- 結婚、出産、育児、介護といったライフイベントの変化には、柔軟に対応しています
- 自分らしく働けるキャリアが選べます
- スペシャリストを志す看護師・助産師には、各種費用の助成をはじめ、学習意欲をさらに伸ばす支援を行っています



新人看護師
安心マーク

新人看護師は名札にこのマークを付けます。院内の職員はあなたが新人とわかるため病院全体でフォローすることができます。

薬局を知る



薬剤師の専門性を発揮して「チーム医療」に参加し、医療の質の向上を図っています

薬局の特徴

- 病院薬剤師として、医師、看護師を含む多職種との医療チームの中で専門性を発揮できる人材の育成を目指して、全面的なバックアップを行っています
- 総合病院であり、第三次救急にも対応していますので、さまざまな薬剤・処方の実務が身につきます
- チーム医療にも積極的に参加しています。感染管理チーム（ICT）、NST 褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム（PCT）では、薬剤師のほかに、医師や看護師といった専門家が集結し、医療の改善に取り組んでいます
- 薬剤師は約 40 人で、ベテランの深い見識を日常的に学べます
- 学会への参加は勤務として認められ、学会参加や認定薬剤師の取得に必要な費用は負担します

薬局の業務

チーフの下、約 6 ヶ月～ 1 年の周期で各チームをローテーションします

勤務体制は 2 交替制で、日勤のほかに、休日勤務（土日祝の日勤、月 2 回程度）夜勤（16：30～翌 9：00、月 1 回程度）があります ※夏季休暇：5 日間（7 月～ 10 月）

日勤では担当チームの業務を行い、土日祝日の勤務や夜勤では、救急外来の患者さんへの処方や、注射薬の払い出しなどを行います



内用・外用の調剤



注射調剤



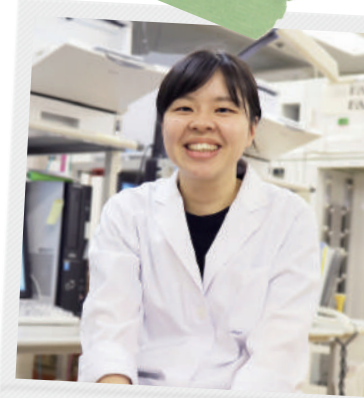
抗がん剤調製業務（ミキシング）・製剤



薬剤管理指導業務

認定資格者一覧（一部を抜粋 / 2019 年 1 月 現在）

がん薬物療法認定薬剤師	2 名	抗菌化学療法認定薬剤師	1 名
感染制御認定薬剤師	1 名	認定実務実習指導薬剤師	6 名



無理のないシフトで働ける



多くの症例を経験できる



認定資格者活躍中！



スペシャリストを目指します

薬局の教育制度

- 新人や中途入職の薬剤師には指導担当がつき、チェックリストに基づいて指導を行っています
- 面倒見の良い雰囲気、先輩薬剤師に質問・相談しやすいのが特徴です
- 認定薬剤師など認定資格者も多く在籍し、各分野のスペシャリストから直接指導が受けられます
- 自己研鑽に励む風土があり、支援も手厚いので、キャリアアップできます

薬局のキャリアステップ



- 1 ヶ月目～
- ・採用時オリエンテーション
- ・薬局研修（調剤内視、薬局マニュアル）



- 2 ヶ月目～
- ・日本病院薬剤会新人研修
- ・調剤業務、TDM 訓練
- ・各種勉強会への積極的参加で認定のための単位取得開始



- 4 ヶ月目～
- ・休日勤務開始



- 6 ヶ月目～
- ・夜勤開始



- 8 ヶ月目～
- ・専門薬剤師講習会への参加



- 6 年目～
- ・認定試験、症例提出を経て合格後に認定取得



- 3 年目～
- ・チーム医療への参加（ICT、NST、緩和ケア等）
- ・専門認定資格取得に向けた取り組み



- 2 年目～
- ・地方学会等の参加と発表



- 10 ヶ月目～
- ・病棟業務開始
- ・抗がん剤ミキシング開始

先輩からのメッセージ

総合病院なので、ありとあらゆる薬剤の知識が覚えられます。患者さんへの服薬指導を通して、薬剤師に求められるコミュニケーション力も磨けます。



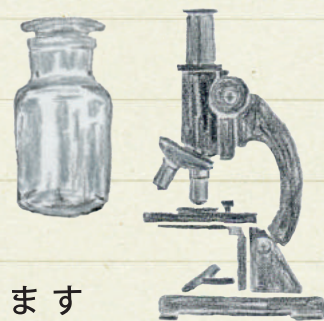
2012 年入職
薬剤師
吉川 慧

薬剤のプロとして提案すると同時に、院内の専門家から教えていただけるので総合的な判断力が養えます。職場の理解があり、仕事と家庭を両立できる！



2009 年入職
薬剤師
花房 喜子

医療技術部を知る



チーム医療や救急医療の一翼を担う

ジェネラリストとスペシャリストの両立を目指しています

各部門の概要 (2019年1月現在)

中央検査室		中央放射線室	栄養管理室	臨床工学室
臨床検査技師 55 名		診療放射線技師 30 名	管理栄養士 7 名	臨床工学技士 19 名
病気の治療や早期発見・予防を支援するための臨床検査を行っています		画像診断のためのX線撮影・検査、放射線治療、MRI 検査を行っています	入院患者さんの栄養管理や食事提供、チーム医療への参加や食事指導を行っています	医療機器の操作・保守管理のスペシャリストとして臨床業務を行っています
リハビリテーション室			歯科治療室	眼科治療室
理学療法 理学療法士 25 名	作業療法 作業療法士 9 名	言語聴覚療法 言語聴覚士 3 名	歯科衛生士 3 名	視能訓練士 3 名
当センターでは「急性期リハ」を行っており、理学療法・作業療法・言語聴覚療法の3部門があります			歯科医師の指導の下、歯科予防処置・診療補助・保健指導を行っています	眼科疾患に対し多種多様な検査を担当しています

中央放射線室



【特徴と業務】

- 一般検査から救急対応まで、マルチに対応できる技師を育成しています
- 最先端の機器が設置されており、装置の性能を十分に発揮できるように、常に最新の技術の習得に努めています
- 各診療科および、看護部との連携によるチーム医療体制を行っています
- 勤務体制は2交替制で、日勤のほかに、休日勤務(土日祝の日勤)、夜勤(16:30～翌9:00)があります

【教育制度】

- 新入職員には、1年間指導役の先輩がつきます面倒見の良さが自慢です
- 入職後は、主要3部門を1ヵ月半のローテーションで回り、チェックリストに基づいて実務を学びます
- 学会参加や認定資格の取得にかかる各種費用を支援します

診療放射線技師の認定資格

第1種放射線取扱主任者	4名
検診マンモグラフィー認定技師	5名
救急撮影認定技師	4名
X線CT認定技師	3名

(一部を抜粋 / 2019年1月現在)

リハビリテーション室

中央検査室



【特徴と業務】

- 「検体検査」と「生理機能検査」の2部門で構成
- 扱う症例が広いため検査の種類も多く、幅広い対応能力と専門性の向上の両立を目指しています
- 緊急検査への迅速対応、24時間・365日の救急診療に対応しており、検査スキルが磨けます
- 勤務体制は2交替制で、日勤のほかに、休日勤務(土日祝の日勤)、夜勤(16:30～翌9:00)があります

臨床検査技師の認定資格

認定輸血検査技師	2名
認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師	1名
認定一般検査技師	1名
認定超音波検査士	3名
細胞検査士(国際細胞検査士)	4名(2名)
認定心電検査技師	1名
認定救急検査技師	1名
認定血液検査技師	2名

(一部を抜粋 / 2019年1月現在)

【教育制度】

- 入職後は、各部門のチーフの下、チェックリストに基づきながら日勤業務を学びます
- 認定資格の取得や学会参加など、自己研鑽へのバックアップは惜しみません



【特徴と業務】

- 当センターのリハは、外傷や疾病などによる二次的合併症の予防と早期の機能回復を目的とした「急性期リハ」を行っています
- 疾患別リハ施設基準は、「脳血管疾患等リハ」「運動器リハ」「呼吸器リハ」「がん患者リハ」「心大リハ」の認定を受けています
- 扱う診療科や症例が多く、リハビリの種類も豊富なため、リハビリと医療全般の知識が身につきます
- 主に、①内科、②外科、③整形外科の3チームに分かれ、入院患者さんのリハビリを担当します
- 勤務体制は日勤のほかに土日勤務(日勤)があります

【教育制度】

- 入職1ヵ月間は、理学療法・作業療法・言語聴覚療法の各部門で研修した後、担当チームに配属されます
- 先輩療法士がサブ担当として新入職員をサポートするので安心です
- 学会や研修会への参加も支援します

理学療法士等の認定資格

運動器認定理学療法士	3名
基礎領域認定理学療法士	1名
脳卒中認定理学療法士	1名
呼吸認定理学療法士	1名
心臓リハビリテーション指導士	1名
3学会呼吸療法認定士	3名

(一部を抜粋 / 2019年1月現在)

職員インタビュー



はが ともみ
芳賀 智美

消化器内科
看護師
2013年入職

「良い意味で女優にな리なさい」 先輩に教わった看護師の心がまえ

学生時代に当センターで実習を行ったとき、一人の看護師に出会いました。その方が病室に顔を出すだけで患者さんがパツと明るくなる。ムードづくりやコミュニケーションが上手な方で、目標にしたいと思って入職を決めました。

そんな私は人見知りで、患者さんとのコミュニケーションに苦手意識がありました。ある患者さんとのコミュニケーションがうまく取れず、ベテランの先輩看護師に相談したところ、「患者さんにきつく言われても受け止めず、良い意味で女優になリなさい」と。患者さんとの向き合い方、看護師としての心がまえを教わりました。

患者さんの気持ちを自分に置き換えて考え、改めて患者さんと接してみたら、「あなたが来てくれると安心できる」とおっしゃってくださって、嬉しかったですね。この一件を機に、苦手なことも前向きに取り組めるようになったのは先輩のおかげかな、と感謝しています。



さがら だいすけ
相樂 大輔

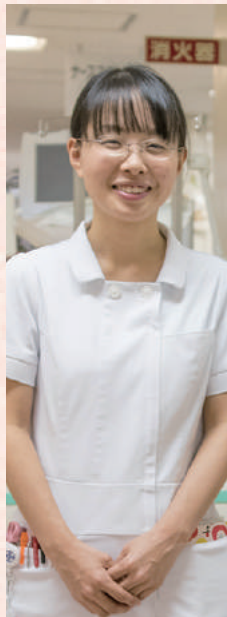
HCU
看護師
2016年入職

ターミナルケアからHCUの看護師へ 「謙虚に学ぶ」姿勢をキャリアの土台に

ターミナルケアを5年間経験し、急性期看護をやりたいと考えて中途入職しましたが、HCUへの配属は想定外でした。急性期の経験がなく不安に思う反面、看護師としてそれなりの自信がついてきた頃でもありました。ところが、患者さんの急変時、緊張のあまり固まってしまって何もできない。そんな自分を不甲斐なく感じた時期も……。

けれども、そんなことでは重症患者さんの看護に貢献できません。気持ちを切り替え、新しい知識を吸収することに集中しました。冷静に対応する先輩方を見て覚え、忙しい中でも、質問すれば皆さん親切に教えてくださいます。

扱う症例の多いHCUでは毎日が勉強、勉強、勉強。教えてもらったことを後日ノートにまとめながら、業務の振り返りを続けています。「謙虚に学ぶ」姿勢を思い出せたことが、キャリアを築く土台になると思っています。



あんどう さえか
安藤 冴香

産科 / 助産師
2016年入職

安心して出産していただくため、 妊婦さんに寄り添う気持ちを忘れずに

—— 助産師の仕事において、特に気を付けていることは？

志賀 助産師が行う妊婦健診では母子のリスク回避を念頭に置き、小さな違和感も見逃さないように心がけています。

安藤 患者さんからの信頼を得るための丁寧なコミュニケーションですね。最初は、仕事への緊張感もあって表情が硬かったのですが、先輩に「笑顔が自然になってきたね」と言われて、ちょっと嬉しく感じています。

—— 助産師のやりがいとは？

安藤 長期入院を余儀なくされた妊婦さんが無事出産でき、頼りにしてもらえたことや感謝の言葉をいただけたことは嬉しかったですね。妊婦さんに寄り添うことの大切さを学びました。

志賀 私は当センターで二児を出産しましたが、助産師の私でも出産前はとても不安でした。そんなとき、「大丈夫だよ」と声をかけてくれる助産師に励まされましたね。育休明けの復帰後は自身の出産経験を活かしています。

—— 今後の目標は？

志賀 患者さんのペースや価値観を尊重した看護ができるようになってきましたので、そこを伸ばしていきたいですね。

安藤 私は1年目ですので、妊婦健診では先輩と所見を合わせるなど、プリセプターの指導を受けている最中です。一つひとつのことを習得し、いずれは大学院に進学したいと考えています。



しが ゆうこ
志賀 優子

産科 / 助産師
2004年入職



ぐんじ ちあき
軍司 千明

救命救急センター
看護師
2009年入職

学ぶ意欲を伸ばしてくれる風土 救命救急のチーム医療を勉強中

かつて担当していた脳神経外科病棟では急変する患者さんが多く、急変時対応を学びたい気持ちがありました。

第三次救急を行う当センターでは、重篤な患者さんも搬送されてきますので1分1秒が貴重。先輩が「落着いてやれば大丈夫」と声を掛けてくださり、焦らず対応できるようになってきました。症例や診療科が多く、救命の処置や検査を覚えるのは想像以上に大変ですが、やりがいも大きいです。

また、救命救急では医師と看護師がチームを組んで処置を進めていきます。病棟とはまた違うチームワークが求められますが、救命できたときの喜びも皆で分かち合えます。

実は、育休明けの復職時に異動しました。育休中もキャリアについて相談できますので、希望や家庭の事情に合わせた働き方を選べます。出産でキャリアが途切れず、新たなチャレンジができる風土は、自分らしく働けていいですね。



ひぐち しゅんぺい
樋口 峻平

中央放射線室
診察放射線技師
2014年入職

検査や画像診断で治療に貢献 小さな“発見”が自信につながる

—— 検査業務で印象に残っている出来事は？

藤田 夜勤中、産後出血が止まらない患者さんに、一晩中輸血したことです。入職してから輸血管理業務が長く、2015年に認定輸血検査技師を取得したので、専門分野で患者さんを救えたこと、医師にも感謝されて嬉しかったです。

樋口 心臓疾患のCT検査では、当センターの規則で頸部が写るよう頭部下半分から検査します。心臓を検査した患者さんの脳出血を発見して心臓外科医に報告し、脳神経外科医につないでいただけました。患者さんの疾患を早期発見できて嬉しかったですし、「よく見つけたね」と褒めていただいて、読影力にも自信ができました。

藤田 たしかに、検査外でも異常値やパニック値が出たら医師に報告しますよね。医師とは相談したり相談されたりもありますね。

—— 今後の目標は？

藤田 認定輸血検査技師として、学会で発表することもあります。当センターは症例が多く、珍しいデータを採れることが強み。学会参加への支援もありますので、幅広い検査対応を行いつつ、専門性も高めていきたいですね。

樋口 私も上司から勧められ、学会発表をしました。まだ認定技師の資格は持っていませんが、専門技師の資格をもつ先輩が多く、面倒見の良い環境で学びつつ、自分のスキルを磨いていきたいです。



はなぶさ よしこ
花房 喜子

薬局 薬剤師
感染制御認定薬剤師
抗菌化学療法認定薬剤師
2009年入職

子育てしながらキャリアアップ 職場の支援で認定薬剤師に

私の転機は、薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務で抗菌薬治療の面白さを知り、エキスパートになりたいと思ったこと。感染制御認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師を取得しました。薬局長をはじめ、先輩方のキャリア向上を目指す姿に刺激を受けたのも大きかったです。

資格取得までの道のりは、けっして平坦なものではありませんでした。第二子の出産や育児を挟みながら、試験勉強をして症例を集めてと合格するまで諦めず、何度も挑みました。

認定薬剤師になった後は仕事の幅が広がり、ICU担当や、感染対策チーム（ICT）、院内感染対策委員会の一員として働いています。ICUの感染予防マニュアルを作成するなど、院内の感染対策は、医師や看護師など職域を超えたチームで取り組んでいます。それぞれの職域から改善提案できる風通しの良さがあり、やりがいを感じています。



ふじた さやか
藤田 沙耶花

中央検査室
臨床検査技師
（認定輸血検査技師）
2008年入職

待遇・福利厚生

誰もが働きやすい病院づくりを目指して。
いわき市医療センターの「ワーク・ライフ・ハッピープラン」

すべての職員が仕事と生活の両立を実現し、より充実して働ける環境をつくる「ワーク・ライフ・ハッピープラン」を推進しています。



働きがいを感じられる手当制度

通勤手当・住居手当などの基本的な手当はもちろん、年2回の賞与や、業務に応じた特殊勤務手当なども完全支給！日々の努力が確かな形で認められる環境です。

生活にうれしい給付金制度

お祝いや、お見舞い。さまざまなライフイベントに際した給付金制度も。何かと物入りな時期を応援します。

- 結婚祝金
- 出産祝金
- 入学祝金
- 傷病見舞い
- 勤続祝金
- 退職金別金

公務員ならではの充実した休暇制度

年次有給休暇は20日、夏季休暇は7月～10月のうち計5日間を取得できます。また、忌引休暇・病気休暇・配偶者出産休暇などの取得もできます。

【病気休暇】

健康上の理由で仕事ができない場合は、病気休暇を取得することができます。

【介護休暇】

介護休暇を長く取得（最大6ヵ月）できるので、安心して介護に専念できます。介護を要する突然のケガや発病などにもすぐに対応できる、計5日間の短期介護休暇制度も。

さまざまな子育て支援制度

出産休暇・育児休業の取得はもちろん、「1日につき2回、各45分（または1回90分）」の育児時間を確保した勤務も可能！中学生までの子どもを持つ職員は、年5日以内の子育て休暇も取得できます。

院内保育所完備！

3歳のお子さんまで入所できます。仕事中、いつでも様子を見に来てOK！新たな院内保育所を開設します。



給料月額

(2019年1月現在)

職 種	卒業区分	給料月額(1年目)	給料月額(2年目)	昇給額(月額)
看護師	大学等4年卒	218,200円	224,100円	5,900円
	専門学校等3年卒	212,700円	218,200円	5,500円
	専門学校等2年卒	203,100円	212,700円	9,600円
助産師	大学等4年卒	221,400円	227,000円	5,600円
薬剤師 臨床検査技師 診療放射線技師 理学療法士 臨床工学技士等	大学等6年卒	221,700円	227,500円	5,800円
	大学等4年卒	199,700円	205,800円	6,100円
	専門学校等3年卒	189,100円	195,300円	6,200円
	専門学校等2年卒	177,500円	185,200円	7,700円

※上位の学歴、勤務経験等により、初任給が増額調整されます

毎年昇給でやる気up!



福利厚生の概要

昇給	年1回(4月)
賞与	年4.40月(6月・12月)
勤務形態	■看護師/助産師 3交代制(日勤・準夜勤・深夜勤)、4週8休 ■薬剤師/臨床検査技師/診療放射線技師 2交代制(日勤・夜勤)、週休2日(日直あり)
勤務時間	8:30～17:15、週休2日
休日	祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
特別休暇等	【育児休業】子が3歳になる誕生日の前日まで取得可 【子育て休暇】5日(子が2人の場合10日) 【介護休暇】6ヵ月(短期介護休暇:5日) 【その他】年次有給休暇、夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇、病気休暇、配偶者出産休暇等
各種手当	【夜勤手当】※深夜割増を含む ■看護師/助産師 準夜勤(16:30～25:00):約3,850円/回 深夜勤(00:30～翌9:00):約4,700円/回 ■薬剤師/臨床検査技師/診療放射線技師 夜勤(16:30～翌9:00):約8,800円/回 【特殊勤務手当】 分娩介助業務等手当、集中治療業務手当、認定看護師・認定薬剤師手当等 【その他】超過勤務手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、退職手当等
社会保険・年金等	【健康保険】市町村職員共済組合 【年金】厚生年金 【互助会】いわき市職員共助会、いわき市医療センター職員互助会 【その他】生命保険・自動車保険、財形貯蓄、共済貯金、個人年金など対応可

採用試験について

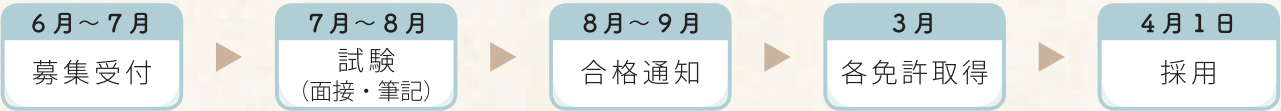
採用試験の概要

試験内容	試験日	試験会場
(1) 教養試験(筆記試験)※看護師および助産師は適性検査を実施 (2) 面接(口述試験) (3) 健康診断	筆記試験と面接は別日程で行われます。詳細はいわき市医療センターホームページをご確認ください	いわき市医療センター

募集から採用までの流れ

※募集職種・人数等により試験月が異なることがあります

【資格免許取得見込みの場合】



【資格免許取得済みの場合】

採用試験を年4回(5月、7月、10月、1月)行っています



ここで働く
意味がある



【鉄道・バス・タクシー】

■ JR いわき駅から

新常磐交通バス 3 番のりばから乗車し、
「共立病院」バス停にて下車

■ JR 内郷駅から

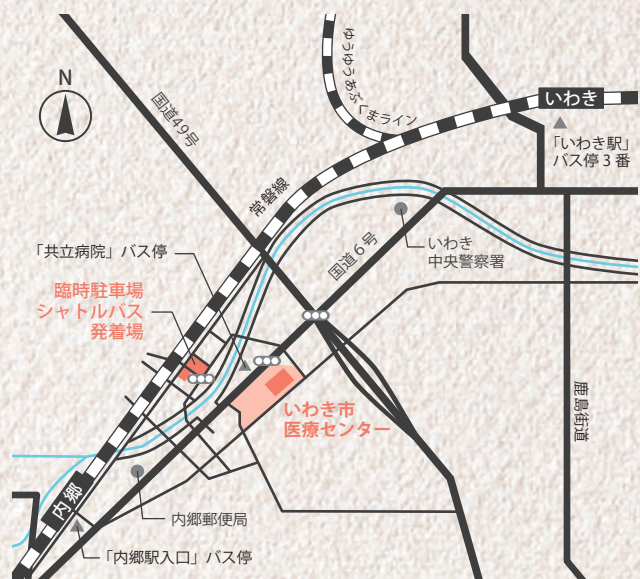
国道 6 号線沿い「内郷駅入口」バス停
からいわき駅方面行きバスに乗車し、
「共立病院」バス停にて下車

■ タクシー

いわき駅から 15 分、内郷駅から 5 分

【自動車】

旧病院の解体工事に伴い、おもいやり駐車場を除く
当センター内の駐車スペースが一時的に少なく
なっております。自動車で来院される場合には、
付設の臨時駐車場、および臨時駐車場から発着
する無料のシャトルバスをご利用ください



いわき市医療センター
Iwaki City Medical Center

〒973-8555 福島県いわき市内郷御厩町久世原 16 番地
いわき市医療センター 総務課 職員係
TEL 0246-26-3151 (代) / FAX 0246-26-2224

